

F1日本グランプリレース(Formula 1 JAPANESE GRAND PRIX)の 開催契約について

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)を運営するホンダモビリティランド株式会社(代表取締役社長：斎藤毅)は、Formula 1® (社長兼最高経営責任者：ステファノ・ドメニカリ氏)との合意のもと、鈴鹿サーキットにおける2025年から2029年のF1日本グランプリレースの開催契約を締結いたしました。

なお、2024年のF1日本グランプリレースは、2024年4月5日(金)～7日(日)の期間に開催いたします。

Formula 1® 社長兼最高経営責任者：ステファノ・ドメニカリ氏

『鈴鹿は、Formula 1というスポーツの一部かつ特別なサーキットであり、今回、2029年までFormula 1を開催し続けられることになったことを喜ばしく思います。2024年、例年よりも早く日本に戻る準備を進めるにあたり、Formula 1がより持続可能なスポーツとなることを目指したスケジュールの合理化への取り組みに対し、ホンダモビリティランドの皆さんのサポートに心から感謝しています。日本のファンはFormula 1に格別な情熱を注いでくれており、これからも長年にわたりその情熱にふさわしい体験をお届けするため、プロモーターとともに協力していくことを楽しみにしています。』

ホンダモビリティランド株式会社 代表取締役社長：斎藤毅

『2025年以降も継続して鈴鹿サーキットでF1日本グランプリを開催できることを、とても嬉しく思います。ステファノ・ドメニカリ氏をはじめとするFormula 1メンバーに、心から感謝いたします。持続可能な未来づくりを目指すなかで、初の春開催となる2024年のF1日本グランプリを多くのファンの皆様にお楽しみいただくための準備に全力を尽くすとともに、今後も、世界中のファンに愛される鈴鹿であり続け、モータースポーツ文化の繁栄や産業振興に貢献できるよう、三重県、鈴鹿市をはじめとする地域の皆様、行政機関の皆様とも力を合わせて取り組んでまいります。』

The F1 FORMULA 1 logo, F1 logo, FORMULA 1, F1, FIA FORMULA ONE WORLD CHAMPIONSHIP, JAPANESE GRAND PRIX and related marks are trade marks of Formula One Licensing BV, a Formula 1 company. All rights reserved.